

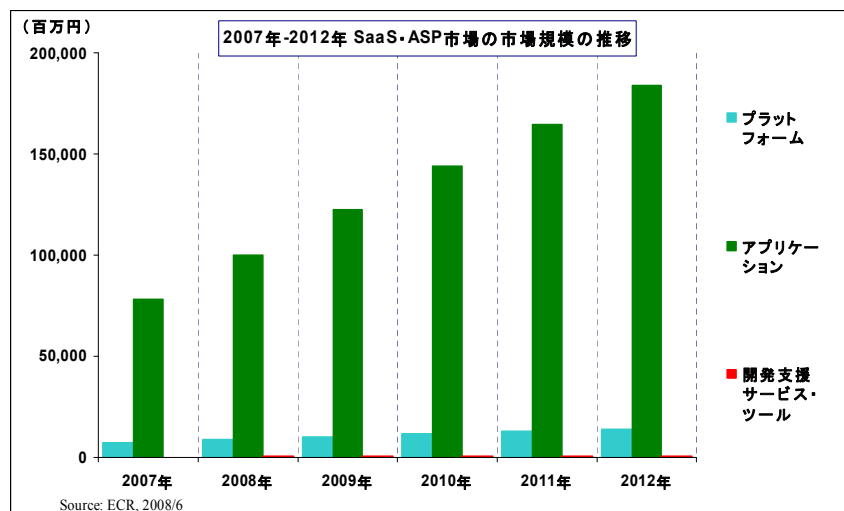
**イーシー リサーチ株式会社 (ECR)**  
**2007年－2012年の SaaS・ASP 市場規模及び**  
**ユーザー企業の認知・利用状況に関する調査結果を発表**

- ◆ 2007年の国内 SaaS・ASP 市場規模はプラットフォーム 70 億円、アプリケーション 783 億円、開発支援サービス・ツール 3 億円
- ◆ 2007年の国内企業の SaaS・ASP の認知率は 13%、利用率は 4%に留まる

IT 関連の市場調査会社、イーシーリサーチ株式会社(以下 ECR、本社:東京都港区)は 6 月 30 日、国内の SaaS・ASP 市場の市場規模ならびに SaaS・ASP のユーザー企業に関する調査結果を発表しました。

2007年の SaaS・ASP 市場は、プラットフォーム 69 億 6,000 万円、アプリケーション 782 億 6,000 万円、開発支援サービス・ツール 2 億 5,000 万円となりました。2007年にセールスフォース・ドットコムがアプリケーションプラットフォームの提供を開始したことや、高速ブロードバンド環境の普及などにより、ネットワークを介した SaaS・ASP サービス需要が高まりました。

2007年後半からは、アプリケーションプラットフォームベンダーの市場参入の増加や、通信事業者や大手ベンダーなどが SaaS サービス市場へ相次いで参入してきたことなどから、2008年には市場がさらに活性化され、プラットフォームが対前年で 22.7%増の 85 億 4,000 万円、アプリケーションが対前年で 28.2%増の 1,003 億 3,000 万円、開発支援サービス・ツールが対前年で 60%増の 4 億円になると見込まれます。



一方、利用側のユーザー企業の状況を見ると、2007年時点では、SaaS の認知は全体の 13%、利用企業数は 4%に留まっています。認知や利用が進まない背景としては、ユーザー企業にとって SaaS を利用することでもたらされるメリットが、明確に伝わっていないことがあげられます。今回の調査結果では、ユーザー企業が当初 SaaS に求めるメリットとしては、「使わないアプリケーションの放置などムダがない」「運用管理から開放される・軽減される」などが上位の理由となっています。

ECR では、本リリース掲載データや、より詳細な調査分析を含む、「SaaS 市場戦略レポート」(SaaS・ASP ベンダー分析編、SaaS 市場ターゲット分析編、SaaS 販売戦略分析編の 3 部構成)を、6 月 30 日(月)より発売いたします。ECR では、急速な市場の拡大が期待される SaaS 市場について、提供側、利用側の双方の視点から、今後の利用企業数の推移、アプリケーション別の傾向、ユーザー企業のニーズやリーチポイントなどの切り口で市場動向を分析しています。ご購入のお申し込みや、サンプルのご希望などの詳細は、[info@ec-r.co.jp](mailto:info@ec-r.co.jp) まで、ご連絡ください。

お問合せ先: イーシー リサーチ株式会社 (ECR)

〒107-0052 東京都港区赤坂 4-13-13

Tel: 03-5549-1370

Fax: 03-5549-1371

http://www.ec-r.co.jp

email: info@ec-r.co.jp

### <調査期間>

2008年2月1日～6月26日

### <調査目的>

SaaS・ASP 市場規模の把握と今後の市場推移の算出

ユーザー企業が現状置かれている状況とSaaSの利用意向、利用に際しての課題、求めるメリットなどのユーザー企業の動向の分析

### <調査方法>

市場規模の算出は、SaaS・ASP 事業者および関連企業への取材及び公表データと、ECR の実施したユーザー企業に対するアンケート調査の結果をもとに、ECR で独自集計・分析を行った。

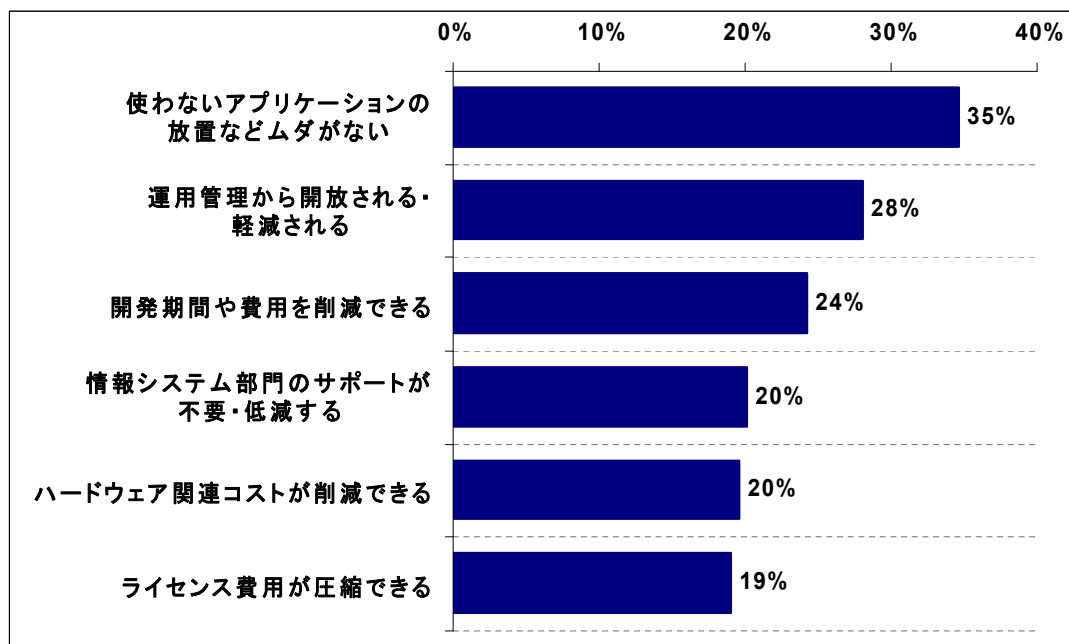
✓ 公表データは報道記事、プレスリリース、決算報告書、事業説明会ならびに発表会の資料を利用

✓ アンケート調査は、Web モニターに対してランダムサンプリングを行い、スクリーニング 20,596 サンプル、本調査 972 サンプルを回収し、総務省の企業統計の従業員規模および業種にあわせてウェイトバックを実施

### <定義>

1. SaaS・ASP の範囲は、「特定および不特定ユーザーが必要とするシステム機能を、ネットワークを通じて提供するサービス、あるいはそうしたサービスを提供するビジネスモデルのこと」と定義する
2. プラットフォーム: SaaS・ASP サービスを提供する基盤となるサービス
3. アプリケーション: 主に SaaS・ASP サービス利用者に提供されるアプリケーションサービス。以下の 19 分野を含む。e ラーニング/業種特化アプリケーション/サポート支援/財務・会計/給与・人事・勤怠管理/生産・販売・仕入・物流/基幹業務(ERP/SCM)/メール管理/データバックアップ/ビデオ電話ビデオ会議/情報共有(GW、ナレッジマネジメント)/電子商談・WEB-EDI/顧客管理(CRM)/オフィス・ソフト/プラットフォーム上で利用するアプリケーション/ファイアウォール・アクセス監視/ウイルス・チェック/総合セキュリティ管理ツール/その他
4. 開発支援サービス・ツール: SaaS・ASP サービスを実際の運営システムとしてカスタマイズしたり、SaaS・ASP サービスそのものを構築するアウトソーシングサービス。またはそのツール

### <参考> 図 2. ユーザー企業が SaaS に求めるメリット



Source: ECR, 2008/6